

1. 件 名：関西電力株式会社高浜発電所の事業者防災訓練に関する意見交換について

2. 日 時：令和3年10月19日 13:30～15:20

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

川崎企画調整官、平野室長補佐

(以下、テレビ会議システムによる出席)

関西電力株式会社

原子力事業本部 安全・防災グループ マネジャー 他5名

5. 要 旨

関西電力株式会社から、令和3年9月24日に実施した同社高浜発電所の原子力事業者防災訓練で確認された問題点・課題、原因分析、原因分析を踏まえた対策について、ERCプラント班との訓練後の振り返りや社内・社外評価結果も踏まえまとめた資料1に基づき説明があった。

原子力規制庁より、主に以下を伝えた。

- ・現場実働における環境条件の考慮の明確化について、線量以外の環境条件（特に水素）について、その必要性を検討すること。
- ・今回改善が必要と判断した事項については、原因究明と具体的な対策を検討し、今後の原子力防災対策に向けた改善点として、防災訓練実施結果報告書にまとめること。

関西電力株式会社から、本日の面談を踏まえ検討し、防災訓練実施結果報告書としてまとめ、後日説明するとの回答があった

また、原子力規制庁より、第13回訓練報告会において議論のあった緊急時対応能力の維持・向上のための訓練等のあり方の検討について、協力するよう求めた。

関西電力株式会社から、対応する旨回答があった。

6. その他

配布資料：

資料1 ・浜発電所原・防災訓練における問題点・課題等の整理（訓練3週間後面談）